

令和4年度 収入・支出予算(案)

1 収入

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
1 分担金	180,000	180,000	0	各市町負担金
2 補助金	0	0	0	
3 諸収入	1	5	△4	預金利息
4 繰越金	397,859	232,165	165,694	前年度繰越金
合計	577,860	412,170	165,690	

2 支出

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
1 会議費	25,000	25,000	0	協議会・部会等お茶
2 事業費	420,000	180,000	240,000	・10周年記念シンポジウム ・コウノトリのヒナ愛称応募者への各市町特産品
3 事務費	5,000	5,000	0	事務用消耗品購入等
4 予備費	127,860	202,170	△74,310	
合計	577,860	412,170	165,690	

収入総額 577,860 円支出総額 577,860 円

上記のとおり提案いたします。

令和 4年 8月 8日

渡良瀬遊水地保全・利活用協議会
会長 浅野 正 富

(参考)令和4年度 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会 運営負担金予定額について

1. この表は、「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」規約 第14条に基づき、各市町の負担金の年額を示すものである。
2. 負担金額は、均等割額に、前年の4月1日現在の住民基本台帳人口の割合に応じた人口割額を加えた額とする。
令和4年度については、令和3年4月1日現在とする。
3. 均等割額の合計額は60,000円とする。
4. 人口割額の合計額は120,000円とする。
5. 各市町において、4月1日現在の住民基本台帳人口を公表していない場合は、当該日の直近のデータをもとにする。
6. 人口割額を算出する際の、人口割合は小数点第1位を四捨五入した割合とする。
7. 人口割合の合計が100%にならない場合、過不足分を6市町で均等割し、増額及び減額をする。
例 120,000円の1%=1,200円 人口割合の合計が99%の場合・・・1,200円÷6市町=200円 各市町+200円
人口割合の合計が101%の場合・・・1,200円÷6市町=200円 各市町-200円

市町	均等割額	人口割額				負担金額
		人口	割合	算出額	調整額	
栃木市	10,000	157,929	25%	30,000	200	40,200
小山市	10,000	167,385	27%	32,400	200	42,600
野木町	10,000	25,399	4%	4,800	200	15,000
板倉町	10,000	14,228	2%	2,400	200	12,600
加須市	10,000	112,570	18%	21,600	200	31,800
古河市	10,000	141,986	23%	27,600	200	37,800
合計	60,000	619,497	99%	118,800	1,200	180,000